遠藤れい子の新潟県議会ウォッチ　No.277　2025年3月9日、16日合併号　《部内資料》

原発再稼働ストップ

遠藤れい子ひまわりレポート

〇遠藤れい子事務所　〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443

ホームページ

「悪はゆっくり忍び寄り、気づいた時は手遅れだ。無関心になるな、傍観するな、抵抗し続けろ！」

石破自公政権の戦争準備,拡大NO！

予算委員会で質問する
田村智子委員長

（談話）日米首脳会談について

卑屈で危険な「日米同盟絶対」の姿を露呈

☆田村智子委員長が談話

一、日米首脳会談で、石破首相は、パレスチナ自治区ガザの住民の強制移住や、パリ協定からの離脱など、国連憲章と国際法にもとづく国際秩序を踏みにじり、人類が協力してとりくむべき緊急の課題に背を向けるトランプ大統領の一連の言動への批判をまったく回避し、ひたすらトランプ大統領におもねる態度に終始した。「日米同盟の抑止力・対処力」のさらなる強化で合意し、2027年以降も大軍拡を続けることを誓約した。それは卑屈で危険な「日米同盟絶対」の姿を露呈するものとなった（中略）

一、首脳会談で石破首相は「日米同盟をさらなる高みに引き上げる」といい、「日米同盟の抑止力・対処力をさらに強化していく」ことで合意した。自衛隊と米軍の「指揮・統制枠組みの向上」が強調され、「南西諸島における二国間のプレゼンスの向上」が明記されたことは、中国への軍事的対抗を目標にすえた、日米一体の「戦争準備」を新しい段階に進めようというものである。

重大なのは、共同声明で米側が、「2027年度より後も抜本的に防衛力を強化していくことに対する日本のコミットメントを歓迎」したことである。現在、日本政府は27年度に軍事費を国内総生産（GDP）比2％にしようとしているが、27年度以降もさらなる大軍拡を誓約したことは、きわめて重大である。

一、共同声明は、米軍辺野古新基地建設の着実な実施が「極めて重要」であることも確認した。政治的にも、技術的にも、財政的にも破たんが明白な同基地建設に固執することに絶対に未来はない。沖縄では米兵による性的暴行事件が相次いでいるが、首脳会談で石破首相が抗議の意思を表明することも、是正を求めることもしなかったのは許しがたいことである。

遠藤れい子の笑顔でファイト

にぎやか「津南のつどい」に参加

3月1日、出身地津南の共産党後援会のつどい」に参加しました。3mを超える雪の山はすごい。参加された皆さんのおしゃべりはにぎやかに止まらない。

「今年の雪は本当に大変だ。災害救助法の適応が早くて良かった」「国に雪国の実態を届けなければ変わらないねえ！」、「グリーンピア津南が民間に売られると一番の心配は水。地域の水道はグリーンピアからの伏流水」、「津南病院の一般病床がなくなると突然新聞で知った。外来はどうなるのかな？分からんことだらけだ？、しっかり確認しなければ！」、「訪問介護してくれるところがなくなっている。介護保険を使いたい時に使えない。施設やサービスがなくなっている。大変なことだ！」など、わいわいガヤガヤ。

結論は「津南の共産党にしっかり頑張ってもらわないと困る！」と、檄を飛ばされました。「日曜版を読んで応援する」との、嬉しい発言もありました。

3/1　わいわいガヤガヤ津南のつどい